

平成16年度事業報告書

(平成16年4月1日から平成17年3月31日)

1 廃棄物最終処分場建設に向けた事業等の状況

(1) 明野廃棄物最終処分場関係

峡北地区最終処分場整備検討委員会

明野廃棄物最終処分場問題の解決を目指し、峡北地区最終処分場整備検討委員会が8回開催され、当事業団も事業主体という立場で委員会に参加した。

平成16年10月には北杜市発足後の進め方について、以下のとおり委員会で決定された。

(決定事項)

峡北地区における公共関与の最終処分場の建設候補地については、平成6年9月にこの検討委員会で明野村浅尾地区に決定したところであるが、以来、今日にいたるまで建設に至っていない。

私ども明野村浅尾地区を選定した峡北地区最終処分場整備検討委員会としては、更に同地域の理解を得て早期に処分場の設置を切望するものである。

なお、明野村の意向を尊重し、浅尾地区以外の同村内の地区を新たな建設候補地とする場合、県は隣接する韮崎市と事前協議を行うものとする。

平成16年11月の北杜市発足を受け、平成17年2月には新たに議会代表者、学識経験者6名を委員に追加した委員会において、旧明野村内で最終処分場の適地調査を当事業団が行うこととされた。

また、3月には最終処分場適地調査適地基準等についての協議・決定がなされ、当該基準に基づき当事業団が机上調査を行ったうえで、北杜市に照会するとともに、現地確認を実施することとされた。

(2) 次期最終処分場関係

県は、次期最終処分場の確保に向け、峡北を除く4地区の最終処分場整備検討委員会を開催し、県と各地区整備検討委員会が行う公募と当事業団が行う全県適地調査を実施することを報告した。

当事業団では、各地区の検討委員会から示された適地基準に関わる各種情報の状況から全県適地調査の手順を定め、地図上での抽出作業を行い、抽出箇所について市町村からの情報収集を実施し、現在現地調査に入っているところである。

一方、平成17年2月県議会において、県が、近年の廃棄物の最終処分量の状況や処理技術の進歩等を踏まえ、平成17年度に「公共関与による廃棄物最終処分場の整備方針」の見直しを検討する旨表明したことから、この検討状況も踏まえることとした。

2 理事会・評議員会の開催状況

(1) 理事会

平成16年5月26日(水) 古名屋ホテル(甲府市)

平成15年度事業報告について

平成15年度収支決算報告について

平成17年3月30日(水) 古名屋ホテル(甲府市)

辞任に伴う役員の選任について

辞任に伴う評議員の選任について

平成16年度補正予算について

報告事項

・明野廃棄物最終処分場の経過について

・次期廃棄物最終処分場の経過について

平成17年度事業計画について

平成17年度予算について

(財)山梨県環境整備事業団の個人情報の保護に関する要綱
の制定について

(2) 評議員会

平成16年5月26日(水) 古名屋ホテル(甲府市)

理事の選任について

平成15年度事業報告について

平成15年度収支決算報告について

平成17年3月30日(水) 古名屋ホテル(甲府市)

辞任に伴う理事等の選任について

平成16年度補正予算について

報告事項

・明野廃棄物最終処分場の経過について

・次期廃棄物最終処分場の経過について

平成17年度事業計画について

平成17年度予算について

(財)山梨県環境整備事業団の個人情報の保護に関する要綱
の制定について